

令和4年度 課の運営方針書

企画部 スマートシティ推進課

1 課の運営方針

【課の使命】

先端技術やビッグデータ等を活用し、地域課題の解決、新たな価値の創造を実現する「スマートシティ」の実現に向けて取り組みます。また、情報システムの安定稼働と適正運用に努めながら、自治体業務へ効果的かつ計画的にデジタル技術を導入し、定型業務を中心に効率化・自動化・高度化を図り、デジタル人材育成と併せて、持続可能な行政サービスを提供する「スマート市役所」の推進にも取り組みます。

更に、データ等を積極的に収集・分析・活用するとともに、ビッグデータ等の活用について研究し、市民サービスの向上を図ります。

【課の目標】

- ①先端技術やビッグデータ等を活用し、地域課題の解決、新たな価値の創造を実現する「スマートシティ」の推進
- ②自治体業務へのAIやRPAなどのデジタル技術の活用や電子申請などにより市民サービスを向上する「スマート市役所」の推進
- ③4市1町(周南市、下松市、光市、柳井市、阿武町)による自治体クラウドでの基幹業務系や内部情報系システムの安定稼働と適正運用
- ④スマートシティの基盤となる都市OSの調査研究
- ⑤デジタル人材の育成

【行財政改革への取り組み】

- ・4市1町による自治体クラウドでの基幹業務系システムへの移行など、情報システムの最適化
- ・AIやRPAなどのデジタル技術を活用した「スマート市役所」の取り組みによる生産性の向上、働き方改革の推進
- ・行政が保有するデータ利活用促進のため、積極的なオープンデータ化の取り組みの一環として、山口県オープンデータカタログサイトの活用

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(スマートシティ推進担当)スマートシティ構想に基づくスマートシティの推進、自治体業務へのデジタル技術の活用による「スマート市役所」の推進、基幹統計調査の適切かつ円滑な実施とオープンデータ化、都市OSの調査研究

(システム管理担当) 基幹業務系及び内部事務系の情報システムとネットワークの管理運用

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	17人	うち	正職員	14人	・	会計年度 任用職員	3人	人件費	正職員	100,170千円	会計年度 任用職員	239千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	-----------	--------------	-------

※R2職員平均給与(7,155千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	38,137千円	歳出予算額	499,651千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	7事業
-------	----------	-------	-----------	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 7 ICT等の活用	多様なデータや先端技術等を活用し、活力ある豊かなスマートシティ周南へ変革し、市民サービスや生産性の向上など、地域課題の解決や新たな価値を創造を実現。
2	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 1 計画的な施策の推進	「就業構造基本調査」をはじめ基幹統計調査を適切かつ円滑に実施するとともに、行政が保有するデータの利活用を促進。 【統計調査】 ○就業構造基本調査(基準日:10月1日) ○教育統計調査(基準日:5月1日)
3	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 3 情報セキュリティの確保	行政が保有する情報や情報システムの安全性を維持・向上するため、職員研修など人的セキュリティ対策や技術的対策等、総合的かつ体系的な情報セキュリティ対策を実施。